

平成25年11月19日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 谷 直 樹
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 取締役 常務執行役員 古田 晃浩
(TEL. 0569-84-0700)

旭化成ファーマとの創薬研究に関する共同研究契約締結のお知らせ

本日、当社は、旭化成ファーマ株式会社（代表取締役社長：浅野 敏雄、本社：東京都千代田区、以下、旭化成ファーマ）と新薬の創出を目指し、特定のイオンチャネル（注）を標的とした創薬研究に関する共同研究契約を締結しましたのでお知らせいたします。

両社は今後、当社のイオンチャネルに関するハイスループットスクリーニング技術および創薬研究全般に関する独自の技術ノウハウと、旭化成ファーマの創薬研究開発におけるノウハウとを合わせ、新薬創出に共同で取り組みます。

当社は、本契約により、契約一時金を受領すると共に、研究成果に応じたマイルストーンを受け取る権利を得ます。また、今後も両社の発展的協業体制の構築へ向けて検討を続けてまいります。

なお、本契約締結による、当社が平成25年11月8日に公表した「平成25年12月期第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」の業績予想に変更を要する影響はありません。

(注)イオンチャネルとは、細胞膜上にイオンの通り道を形成する膜貫通型タンパク質の総称です。細胞内外に存在するイオンを透過することによって、膜電位の維持・形成を行います。興奮性細胞では活動電位を発生させ、知覚神経や運動神経における情報の伝達や様々な組織での神経伝達物質の放出を調節しています。このようにイオンチャネルは生体内で重要な役割を果たしています。

以 上